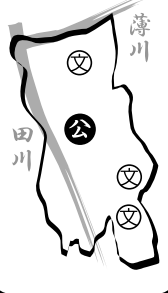


館報

庄内



庄内地区	
平成30年9月1日現在人口	
世帯数	6,912戸
男	7,416人
女	7,403人
合計	14,819人
発行 庄内地区公民館 (ゆめひろば庄内)	
電話 24-1811	
FAX 24-1812	

避難場所のご活用は、
知っていますか？

大切なのは通常時から心がけ

庄内特有の事情とは？

近年の災害ニュースで「予想外」「例年以上」という言葉が多くなりました。起きた災害から学べることで、我々ができることは何でしょうか？

この庄内地区は縫うように河川が通り、牛伏寺断層のほぼ真上に位置しており、地震・水害に弱い地域です。特に水害については、地区内に点在する旧町名碑に、過去の記録(同時に水に恵まれた地域とも)が確認できます。昨年も、10月の台風で薄川左岸、薄川橋下流側の堤防の一部が崩落。もし、完全に堤防が決壊したら…。

さて、皆さんの災害知識はどうですか？ 避難時に持参するものは？ 避難方法は？ 自宅での備蓄品は？ 地震と水害の違いの意識は？ 災害が起きた際、自分の命を守るの自分自身です。常日頃から災害に対する備えをしましょう！

確認しよう！ 災害に関する基礎的知識(抜粋)

【避難場所について】※地震の場合
◆町会一時集合場所
町会ごとに取り決めている場所。災害時にまず集合・一時避難し、町会内の安否確認を行う。

◆指定緊急避難場所
災害の危険が切迫した緊急時に避難する、安全が確保された建物・空地で、災害の種類(地震・洪水等)ごとに予め市が指定したもの。(学校、校庭等)

◆指定避難所
災害時に自宅での生活が困難な方が、一定期間避難生活を送るための建物で、予め市が指定したもの。

【避難方法の違い】
◆大規模地震の場合
まず、町会一時集合場所へ避難し、安否確認や救助を実施します。自宅が安全ならば

自宅へ避難を、危険であれば指定緊急避難場所・指定避難所へ避難します。

◆風水害の場合
災害発生等の危険がある場合、避難勧告等が発令されます。屋外が安全なうちに指定緊急避難場所・指定避難所へ避難します。

◆その他、庄内地区の町会単位での対策
企業の建物を町会一時集合場所とする協定を締結した町会があります。また、町会別に地域水没を想定して高台等の避難場所を決めています。



地域防災システム

家族との連絡方法、避難場所までのルート…。災害時には、通常時には予想できない多様なトラブルに見舞われます。そんな時に知っておくだけで心強い防災対策の一例をアドバイス。

◆自宅近くの避難場所を知っておきましょう
庄内地区の防災マップが公民館にあります。自宅周辺の避難場所の確認を。また、公の避難場所以外に民間施設と町会が協定を締結した一時避難場所があります。一度場所を確認しておくことも必要です。

◆通信面に注意を！ 公衆電話は携帯電話より繋がりやすい
災害時は携帯電話の紛失バッテリー切れ、故障等により、家族や友人への連絡ができないことも。数人で1台の携帯電話を使い回す、余分なアプリを終了させる、自動車から充電する等、電力を温存する工夫が必要です。また、最近見かけな

い公衆電話が意外と繋がりがやすいとのこと。テレホンカードや硬貨の備えも役に立つかもしれません。家族との連絡方法では、171番(災害伝言ダイヤル録音・再生)の使い方を覚えておくことも大切です。家族内で安否確認しあう機会を作って体験してみましよう。

平成30年8月5日 長野県知事選投票率

町会名	投票率
南新町1丁目	30.30%
南新町2丁目	39.50%
逢初町	46.58%
新家町	37.96%
庄内町	34.33%
豊田町	34.44%
出川町第1	32.13%
出川町	36.03%
並柳	32.58%
並柳団地	25.75%
神田	39.00%
三才	36.29%
筑摩	35.17%
筑摩東	32.83%
中林	36.59%
庄内地区平均	34.69%
松本市平均	38.05%
長野県平均	43.28%

参考：松本市の災害・防災情報より

避難行動について
発災時が常にご自宅内とは限りません。勤務先または買い物先、地震が水害かでも避難行動は大きく異なります。どの場合でも安全に避難できる場所、避難ルートを知っておきましょう。なお、水害時は垂直避難が基本。2階以上の高い場所へ逃げてくください。移動困難な高齢者等に対する心配りも忘れずに。
◆避難時に必要なモノ、その置き場所は家族間で共有を
発災時にすぐ逃げられるよう、寝室等に靴を常備する、非常用持出袋の置き場所を決めておく等、まずは家族でよく相談することから始めましょう。
(次号へつづく)

